

第6回 まちづくりトーク

学校支援地域本部事業「市立学校だからこそできる、地域との協働による学校づくり」

地域で学校を 盛り上げよう!

「夜スぺ」、「土曜日寺子屋」の
和田中学校長がゲスト!!

現在、市内の小中学校で始まった学校支援地域本部。この事業テーマである「みんなで支える学校、みんなで育てる子ども、みんなが元気になる地域」を合い言葉に、それぞれの地域の実情にあった学校支援地域本部のあり方について考えます。

学校支援地域本部実行委員会委員長の平さんから久木小学校での取組みを伺い、ゲストの和田中学校校長代田さんとともに、来場者みんなで話し合います。

日時：12月10日（土）午後4時～5時

場所：市民交流センター

トークは申し込みは不要です。直接、会場へおいでください。

主催 逗子市

問合せ先 市民協働課

電話：046-873-1111

ファックス：046-872-3003

E-mail：siminkyoudou@city.zushi.kanagawa.jp

※託児(先着5名)の申込みは12月1日(木)までに市民協働課へ

※聴覚障がい者のための要約筆記、手話通訳があります

ずし楽習塾講座 開催中!!

「今 変わる初等・中等教育
—地域は学校とどう協働するか—」
をテーマに全4回の講座を行っています。このうち第3回の講座が、まちづくりトークと連携しています。他の講座の申込みや詳細は、
ずし楽習塾推進の会へ
連絡先：046-871-7007

市立学校だからこそできる、 地域との協働による学校づくり

杉並区立和田中学校の代田校長をお招きし、「みんなで支える学校、みんなで育てる学校、みんなが元気になる地域」を合い言葉に、それぞれの地域の実情にあった学校支援地域本部事業のあり方について、市長と意見交換をします。

日時：12月10日（土） 午後4時～午後5時

場所：市民交流センター 2階

参加費：無 料

定 員：60名（当日先着）

その他：託児（先着5名）の申込みは12月1日（木）までに市民協働課へ。

聴覚障がい者のための要約筆記、手話通訳があります。

「久木小学校の事例紹介とトーク」

ゲスト：逗子市学校支援地域本部実行委員会委員長 平 唯介さん

杉並区立和田中学校 校長 代田明久さん

平さんから久木小学校での学校支援地域本部の取組みをご紹介します。その後、平さん、代田さん、市長の3者を中心に、これからの地域と学校のあり方について、来場者全員で意見交換を行います。行政は何をすべきか。地域でできることは何か。そして、自分は何ができるのか？さまざまな立場の人が意見を出し合うことによって、「地域との協働による学校づくり」のイメージを共有することを目指します。

主催 逗子市 問い合わせ 市民協働部 市民協働課

電話：046-873-1111（内線：7824） FAX：046-872-3003 E-mail：siminkyoudou@city.zushi.kanagawa.jp

※ゲストの代田さんの講演が、まちづくりトークに先立ちずし楽習塾の講座として行われます。ぜひ、ご参加ください。講座は全4回ですが、代田さんの講座のみ参加希望の方は、事前に市民協働課にご連絡ください。

ずし楽習塾講座 第3講（午後1時30分～午後3時30分）会場同じ

「公立中学校でもここまでできる 夜スペ・よのなか科・土曜日寺子屋」

— 民間校長 8年目の挑戦 —

講師：杉並区立和田中学校 校長 代田明久さん

8年前、杉並区の学力レベルに及び付かなかった和田中学校の学力は、今や杉並区のトップレベルにまで向上しました。この大きな要因の一つが、地域の力です。和田中学校では8年前から地域在住の方々や保護者OB、OGを中心にして「地域本部」を組織し、学校の先生方だけではできない様々な活動を支援しています。マスクミで話題となった民間企業と提携して補習授業を行う「夜スペ」や、教員志望の大学生が集まる「土曜日寺子屋」などは、「地域本部」が責任を持って企画、運営しています。公教育が曲がり角を迎える中「いい学校がいいまちをつくり、いいまちがいい学校をつくる」という理念がどうしても必要です。

他の講座の申込みや詳細は、ずし楽習塾推進の会へ

電話／FAX：046-871-7007 E-mail：Z-gakushujuku@oboe.ocn.ne.jp